

2026年5月21日  
住友電気工業株式会社

**ドイツで約 3600 億円の直流 XLPE ケーブルプロジェクト受注  
EPC 新会社をドイツに設立、現地生産と EPC 体制でエネルギー転換を加速**

住友電気工業株式会社（本社：大阪府中央区、社長：井上 治、以下「当社」）の子会社である Sumitomo Electric Power Cable (Europe) GmbH（本社：デュッセルドルフ、社長：武藤 悟史、以下「SEP-E」）は、ドイツ送電事業者 Amprion GmbH（アンプリオン、以下「Amprion 社」）（本社：ドルトムント、CEO：クリストフ・ミュラー）より、525kV 高圧直流（HVDC）XLPE ケーブルの大型プロジェクト「DC35」を受注しました。契約金額は約 20 億ユーロ（約 3,600 億円）で、当社グループが受注する単一案件として過去最大となります。受注契約の調印式は 5 月 20 日にドルトムントで執り行い、完工は 2032 年を予定しています。

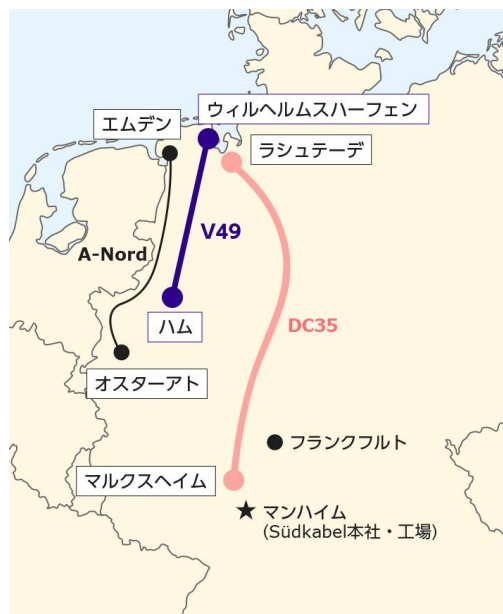


調印式の様子

本プロジェクトは定格容量 2GW、ルート長 530km の大型案件であり、「ライン・メイン・リンク」送電プロジェクトの一部を構成します。北海およびバルト海の洋上風力発電所、およびドイツ北部（ラシュテーデ）の陸上風力発電所から、ライン・メイン地域（マルクスハイム）の需要地へ電力を供給します。

当社は Amprion 社より、2020 年に世界初の 525kV HVDC XLPE ケーブルプロジェクト「A-Nord\*<sup>1</sup>」を、2024 年に「Korridor B V49\*<sup>2</sup>」を受注しており、独自に開発した XLPE 絶縁技術\*<sup>3</sup>や 10 年以上の安全運転実績などが高く評価され、今回の正式受注に至りました。本件を含む 3 件の受注総額は 5,500 億円以上となります。

本プロジェクトでは、当社として初めて SF<sub>6</sub>ガスを使用しない直流 XLPE ケーブル用端末を採用し、EU の温室効果ガス排出量削減および 2050 年ネットゼロ目標の達成に貢献します。使用される電力ケーブル（直流 2 本、中性線 1 本の 3 本、総延長約 1590km）は、当社の現地子会社 Südkabel 社マンハイム工場で全量を製造予定です。ドイツ国内での生産により輸送を効率化し、CO<sub>2</sub> 排出量の抑制にも寄与します。



SEP-E は、欧州市場向け電力ケーブル案件の設計・調達・建設（EPC）および営業機能を強化するため、本年 2 月に新設しました。2024 年に子会社化した Südkabel 社の製造能力と連携した現地一体の体制により、品質・納期・プロジェクトマネジメントの最適化を図り、ドイツをはじめ欧州大陸での事業拡大とともに地域経済・雇用にも貢献していきます。また、Südkabel 社では約 90 百万ユーロの増産投資を進めています。データセンター建設・拡張や脱炭素化の進展により、電力ケーブル需要は今後も大幅な増加が見込まれます。当社は受注済みプロジェクトと併せて本件の履行を着実に進め、欧州全体の送電インフラ強化と脱炭素に貢献していきます。

#### ■当社常務取締役 白山正樹 コメント

Amprion 社から A-Nord、Korridor B V49 各プロジェクトに続き三件目の正式受注に至り、大変光栄です。独 Südkabel 社にて全てのケーブルを製造する事に加え、現地に EPC 拠点を設立する事によって、さらに地元に着した長期的な対応ができるようになりました。今後さらに Amprion 社とのパートナーシップを強化し、ドイツの送電網建設へ貢献するとともに、英国で建設中の海底電力ケーブル工場と併せて欧州での電力ケーブル事業拡大に取り組みます。また、これらの戦略的な事業投資を通じ、欧州のエネルギー安全保障、ネットゼロの早期達成並びに現地経済へ貢献して参ります。

#### ■Amprion 社 CTO ヘンドリック・ノイマン氏 コメント

DC35 を通じて、私たちはドイツのエネルギー転換に決定的な貢献を果たしています。ライン・メイン・リンクの中核をなすこのプロジェクトは、将来の送電網の基幹を強化するものです。住友電気工業は重要な技術パートナーとして、実績のある 525kV 直流 XLPE 技術、革新的な SF<sub>6</sub>ガスフリーのケーブル端末、そしてドイツ国内での生産能力の拡大を提

供しています。私たちは共に、強靱で将来を見据えた送電網を構築するとともに、イノベーション、気候保護、そしてドイツの産業拠点としての地位に対する明確なコミットメントを示しています。

## ■ Amprion 社概要

欧州を代表する送電系統運用事業者。北海からアルプス山脈に至る全長 11,000 キロメートルの超高圧送電網は、7つの連邦州にまたがり、2,900 万人の人々に電力を供給するドイツ経済の基幹を成すものです。欧州の中心に位置する同送電網は、欧州の電力取引ハブとしての役割も果たしています。2025 年 12 月 31 日現在、Amprion 社の従業員数は 3,400 名、気候中立な未来に向けて送電網を整えること、そしてこの重要な時期にドイツおよび欧州の電力網の安定性を維持するという核心的な目標を支えています。

## ■ SEP-E 社概要

社名	Sumitomo Electric Power Cable (Europe) GmbH
本社所在地	ドイツ ノルトライン=ヴェストファーレン州 デュッセルドルフ市
設立	2026 年 2 月
事業内容	超高圧ケーブルプロジェクトの設計・調達・履行 (EPC) 業務と、その営業活動
従業員数	約 45 名(26 年 9 月時点見込)

## ■ Südkabel 社概要

社名	Südkabel GmbH
本社所在地	ドイツ バーデン=ヴュルテンベルク州 マンハイム市
設立	1898 年
事業内容	高圧電力ケーブル・機器製造・施工、及び販売
従業員数	約 340 名

### \*1 A-Nord プロジェクト

2020 年に当社が Amprion 社より受注した 525kV HVDC XLPE ケーブルプロジェクト

・参考：プレスリリース

欧州向け±525kV 高圧直流ケーブルシステムを受注

<https://sei.co.jp/company/press/2020/05/prs043.html>

### \*2 Korridor B V49 プロジェクト

2024 年に当社が Amprion 社より受注した 525kV HVDC XLPE ケーブルプロジェクト

・参考：プレスリリース

ドイツ送電会社向け大型直流 XLPE ケーブルプロジェクト受注 陸上ケーブルメーカー Südkabel 社を買収

<https://sumitomelectric.com/jp/press/2024/06/prs063>

### \*3 当社が独自に開発した XLPE 絶縁技術

導体温度 90℃までの商用運転、並びに極性反転が可能。

以上